

5年生

算数ドリル

学力テスト⑥-1

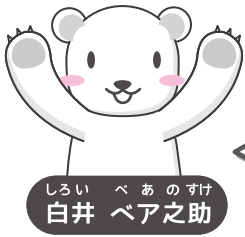
時間 15分

年 組 名前

点数

クリア40点

/ 50点



5年生の算数は、ちゃんとわかってるかな？  
どれだけわかっているか、たしかめよう



### 1 計算をしよう 【1つ5点】

(1)  $14 \times 0.7 \div 2.8 = 3.5$

(2)  $88 \div 0.8 - 15 \times 6.6 = 11$

(3)  $(16.5 + 0.75 \times 18) \div 25 = 1.2$

(4)  $0.03 \times 20.6 + 1.05 \times 8.2 = 9.228$

### 2 ある数を5.6でわると、商が7.1、あまりが0.24になりました。

ある数はいくつですか？ 【10点】

答え **40**  $7.1 \times 5.6 + 0.24 = 40$

### 3 Aくん、Bくん、Cくんの体重を計ると、

AくんはCくんの1.1倍の重さで、CくんはBくんの0.95倍の重さでした。

Aくんの体重は、Bくんの体重の何倍ですか？ 【10点】

$$A = C \times 1.1 \quad C = B \times 0.95$$

答え **1.045倍**  $A = B \times 0.95 \times 1.1 = B \times 1.045$

### 4 何枚かの色紙を16人で同じ数ずつ分けようとしたのですが、後から6人が増えた

ので、はじめの16人がもらえる色紙が1人3枚ずつへってしまいました。

色紙は何枚ありましたか？ 【10点】

$$16 \times 3 = 48 \text{ (後からきた6人がもらった色紙の全部の数)}$$

$$48 \div 6 = 8 \text{ (後からきた6人の1人がもらった色紙の数=全員1人8枚ずつ)}$$

答え **176枚**  $8 \times (16 + 6) = 176 \text{ (色紙は全部で176枚)}$

5年生

算数ドリル

学力テスト⑥-2

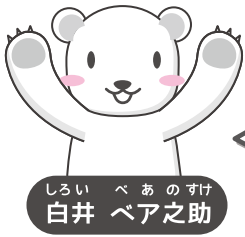
時間 10分

年 組 名前

点数

クリア40点

/ 50点



- 「2の倍数」は「偶数」
- 「3の倍数」は「それぞれの位の数をたすと3の倍数になる」
- 「4の倍数」は「下2桁が00か4の倍数」
- 「5の倍数」は「一の位が0か5」
- 「6の倍数」は「3の倍数のうち偶数のもの」
- 「7の倍数」は「7でわってあまりが出ない」
- 「8の倍数」は「下3桁が000か8の倍数」
- 「9の倍数」は「それぞれの位の数をたすと9の倍数になる」

1 ( )の中の数の最大公約数を求めよう 【1つ4点】

(1) ( 15 · 60 ) → 15 (2) ( 30 · 42 ) → 6 (3) ( 12 · 32 ) → 4

(4) ( 42 · 84 ) → 14 (5) ( 95 · 152 ) → 19

2 ( )の中の数の最小公倍数を求めよう 【1つ4点】

(1) ( 3 · 6 ) → 6 (2) ( 9 · 12 ) → 54 (3) ( 5 · 11 ) → 55

(4) ( 14 · 8 ) → 56 (5) ( 28 · 12 ) → 84

3 14でわると8あまり、11でわると3あまる整数で、1番小さいものを答えましょう 【5点】

14でわると8あまる =  $(\square - 8) \div 14$ があまりなし。

11でわると3あまる =  $(\square - 3) \div 11$ があまりなし。

これは「14でわると5あまる11の倍数」を見つけ、その数に「+3」をすればよい

答え 36  $22 \div 14 = 1$ あまり8、 $33 \div 14 = 2$ あまり5 「 $33 \div 14$ があまり5」なので探していた数は $33 + 3$

4 □の中の数がわからない4けたの整数、「2□16」があります。

この整数が「7の倍数」のとき、□に入る数をすべて答えましょう 【5点】

「7の倍数=7で割り切れる」なので、4けたの数を7でわってあまりがでなければよい  
求める4けたは「2016」と「2716」

「 $100 \div 7 = 14$ あまり2」なので、数が100ずつ増えるのなら「あまりも2ずつ増える」。

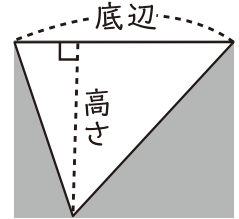
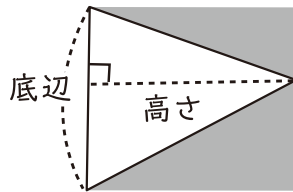
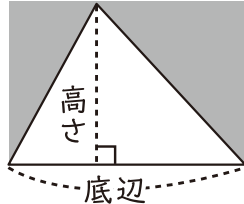
このとき「あまりも7でわり切れないといけない」ので、 $2 \times 7 = 14$ であまりが14のときに7でわり切れる。2016が7でわり切れるので、□に入る数は「0と7」。

答え 0と7



しろい べあ のすけ  
白井 ペア之助

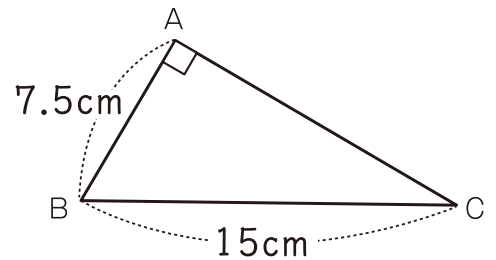
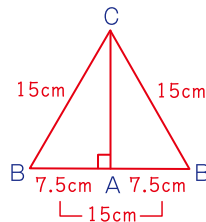
●「三角形の面積」は、「底辺×高さ÷2」でわかるよ



1 右の三角形ABCが作る、角ACBの角度を求めましょう【10点】

答え 30°

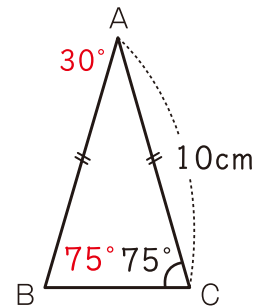
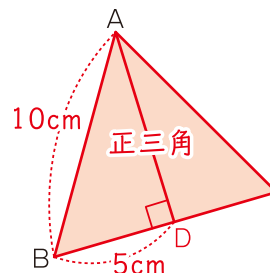
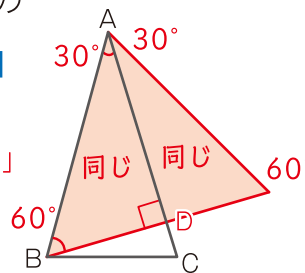
同じ三角形を2つ合わせると正三角形になるので、角ACBは60°の半分で30°



2 右の二等辺三角形ABCの面積を求めましょう【10点】

右の説明からBD=5cm  
「BD」は底辺をACとし「た三角形ABCの高さ」  
 $10 \times 5 \div 2 = 25$

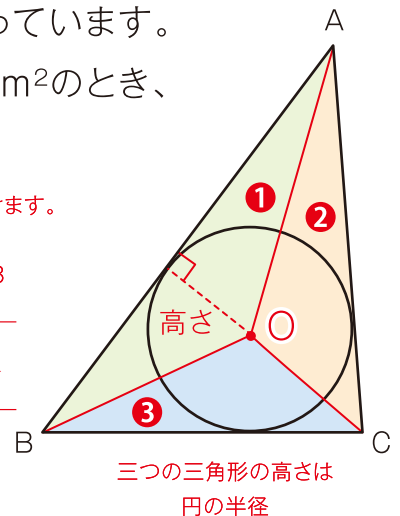
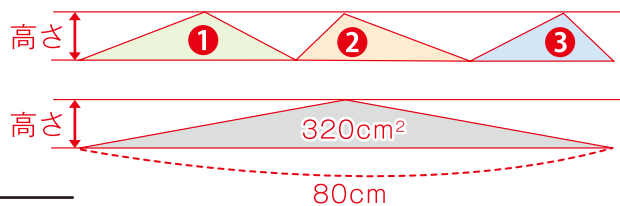
答え 25cm<sup>2</sup>



3 右の図で、円は三角形ACBの中にぴったりと収まっています。三角形ABCの周りの長さが80cmで面積が320cm<sup>2</sup>のとき、円の半径を求めましょう【10点】

円の中心点Oをとり、その点が三本の線を伸ばして三角形ABCを三つの三角形にわけます。このとき、三つの三角形の高さはすべて円の半径になるので、「円の半径=面積が320cm<sup>2</sup>で底辺80cmの三角形の高さ」となり、 $320 \times 2 \div 80 = 8$ 円の半径は=8cm

答え 8cm



三つの三角形の高さは円の半径

5年生

算数ドリル

学力テスト⑥-4

時間 10分

年 組 名前

点数

クリア 30点

/ 30点



ぶん しょう もん だい  
文章問題は、「何が書いてあるか」や「答の  
たん い  
単位が何になるのか」をまちがえないように、  
わからないときには図をかいて考えていこう



- 1 Aくんが分速80mでBくんに向かって歩き、Bくんは分速60mでAくんに向かって歩いています。ふたりは同時に歩き始め、ふたりが出会うまでに歩き始めてから330秒かかりました。ふたりははじめ、何mはなれていましたか？【10点】

「 $80+60=140$ 」で、ふたりは1分で140m近く

330秒は「5.5分」だから「 $140 \times 5.5=770$ 」で、

はじめにはなれたいた長さは770m

答え **770m**

- 2 ある本を1日15ページずつ読むと読み終わるのに21日かかり、1日22ページずつ読むと14日かかります。この本のページ数が8の倍数だとすると、この本は何ページの本だといえますか？【10点】

「 $15 \times 20=300$ 」で、本は最小で301ページ以上ある

(読み終わるのに21日かかるので、20日では読み終わりません。)

なので本は少なくとも、15ページ $\times$ 20日=300ページより多い301ページ以上ある)

「 $22 \times 14=308$ 」で、本は最大で308ページ

301~308のなかで8の倍数は304だけ

答え **304ページ**

- 3 家から図書館まで、歩くと1時間かかりますが自転車だと20分です。家から図書館までの道のりの $\frac{1}{3}$ を自転車で進み、残りの道のりを歩きにすると、家から図書館までは何分何秒かかりますか？

歩きで1時間、自転車で20分だから、自転車の速度は歩く速度の3倍。

歩きだと道のりの $\frac{3}{3}$ が60分(1時間)だから、道のりの $\frac{2}{3}$ は40分。

道のりの $\frac{1}{3}$ は歩きで20分の速さで進める、自転車だとその3倍の速さで

進めるので $20 \div 3 = \frac{20}{3} = 6\frac{2}{3}$ (分) 自転車6分40秒+歩き40分

答え **46分40秒**